

2022年1月20日

プロダクト・タンカーやケミカル・タンカーを運航されるメンバー各位

持続性油貨物を輸送する前提で加入したプロダクト・タンカーやケミカル・タンカー (Product and/or Chemical Tankers entered on the basis that they carry persistent oil cargoes)

保険年度の開始時に持続性油貨物を輸送する前提でプロダクト・タンカーやケミカル・タンカーを加入させたメンバーについては、2022年度は次の約款を加入条件の一部とします。

本保険のもとで担保されるいかなる船舶も、「1969年の油による汚染損害についての民事責任に関する国際条約」(CLC1969)と1992年議定書の両方、またはそのいずれかに定義された持続性油を輸送する船舶とされる。それにもかかわらず、本保険のもとで担保されるいかなる船舶も、持続性油貨物、または(スロップを除く)その残留物を輸送しない連続した30日以上の間(その期間は、船舶が持続性油貨物、または(スロップを除く)その残留物を輸送しない日から、次の持続性油貨物が船積みされる日までを数え、それより1日のみ控除した日数)につき、マネジャーへの申請に基づき、そのような期間に対する保険料の控除を受ける権利を得る。ただし請求の対象となる保険年度の期末から3か月以内にマネジャーが文書による通知を受けない限り、この保険料の返戻は一切行われぬ。

非持続性油貨物を輸送する前提で加入したプロダクト・タンカーやケミカル・タンカー

保険年度の開始時に持続性油またはその残留物(スロップを除く)以外の貨物を輸送する前提でプロダクト・タンカーやケミカル・タンカーを加入させたメンバーについては、2022年度は次の約款を加入条件の一部とします。

本保険のもとで担保されるいかなる船舶も、「1969年の油による汚染損害についての民事責任に関する国際条約」(CLC1969)と1992年議定書の両方、またはそのいずれかに定義された持続性油以外の貨物を輸送するものとする。それにもかかわらず、本保険のもとで担保され、当該保険年度の間には持続性油貨物を輸送するすべての船舶について、それに対する当該保険担保は確保される。ただし、そのような貨物の輸送については、それがマネジャーに即座に申告され、その期間に対しマネジャーが定める追加の保険料が支払われるものとする。

持続性油を輸送する航海に関して、メンバーはマネジャーへのタイムリーな通知を確実に行うためのシステムを整備する必要があります。

以上
(翻訳)ブリタニヤP&Iクラブ日本支店

本 Bulletin はすべて英語版の日本語訳です。日本語訳と英語版の間に齟齬がある場合は英語版の内容を優先下さるようお願い申し上げます。